

# きずなの郷

第23号  
2007 春

発行 社会福祉法人 厚生協会

平成19年5月1日

## やすらぎ荘介護員の笠井さんがデフリンピックで 金メダル獲得



中央がデフリンピック、アルペンスノーボードで金メダルをとった笠井選手

やすらぎ荘介護員の笠井  
さんがデフリンピックで  
金メダル獲得 1

特集  
デフリンピックに参加  
して 笠井さんと水口  
さんへのインタビュー  
2 ~ 3

平成19年度 事業計画  
4 ~ 6

各施設からのたより  
わかふじ寮  
やすらぎ荘  
新得やすらぎ荘  
屈足わかふじ園  
8 ~ 13

法人職員研修  
職員倫理綱領 14

人事異動  
行事のお知らせ 15

御寄附・御寄贈  
編集後記 16



安倍首相から激励のメッセージ入りの  
国旗の前で、ポーズ



写真は全日本ろうあ連盟提供 岸田修氏撮影

# た笠井彰子さんと水口さんへインタビューしました。

笠井 彰子

●アルペンスノーボード  
女子パラレル大回転 4位

女子パラレル回転 1位

## ・ デフリンピックに向けての練習は？

6月と11月にアメリカで練習を行いました。午前中までスキー場で滑り、昼からはジムで筋肉トレーニングを中心に、コーチと行っていました。

## ・ 今大会で二回目の出場でしたが？

前回は初出場でとても緊張しましたが、今回はそれほど緊張しなかったです。コーチも冗談などを言ってリラックスさせてくれました。

## ・ 会場についてから？

コースは、冬季オリンピックで使用したコースと同じで、ボコボコしていて、雪が硬く大変でした。

## ・ 滑っている時は、何を考えていましたか？

早くゴールしようと考えていました。パラレル大回転の時は転倒してしまい残念な結果になってしまったので、パラレル回転では、気持ちを切り替えて滑りました。

## ・ 優勝した時の瞬間は？

ゴールした時は、自分が勝ったのかどうか分からなかったのですが、タイムが出て、自分が一位と分かった時は、とても嬉しかったです。

## ・ 大会中何が楽しかったですか？

今回二回目の参加で、前回大会の時に仲良くなつた各国の選手達に久しぶりに逢えて楽しかったです。記念のはちまき、バッヂをもらいました。

## ・ 大会が終わってからは？

挨拶と、お礼に、道内、本州などに行っていますし、祝勝会などで忙しいです。

## ・ 周りの皆さんの反応はどうでした？

日本の友達や、役員の方達は、泣いて喜んでくれました。夫と、親からも、祝福のメールが届きました。

## ・ 日本人として三人目の金メダルを獲得しどうでしたか？

メダルをとる事を目標として、一生懸命練習していましたので、とても嬉しかったです。

## ・ 今後について？

今後については、まだ考えていません。体、年齢などを考えて検討していきたいと思っています。これから若い人に、ボードの楽しさなどを教えて、広めていきたいと考えています。それと、またまだデフリンピックは、知名度が低く知らない人も多いので、広めていき、今後コーチなどで、指導をしていきたいと考えています



# 特集

## デフリンピックに参加し

デフリンピックとは…

アメリカのソルトレーク市で第16回冬季デフリンピックが行われました。大会には世界24カ国から選手310人が参加、2月1日から10日間でアルペンスキー・アイスホッケーなど5競技が行われました。日本からは選手17人を含む39人が参加しました。厚生協会からは、アルペンスキーで水口拓也選手、アルペンスノーボードで笠井彰子選手、コーチで高畠美優治さんの3名の方が参加しました。

水 口 拓 也 (34歳)

### ●アルペンスキー

男子大回転 途中棄権 男子回転 12位



・大会に向けて行った練習について教えてください。

12月中旬頃から土日を利用して糠平スキー場へ出向き、高畠美優治氏とポールを立てて練習を行いました。時には地元の方と一緒に練習する事もありました。年末年始は北見で合宿を行い、その後はまた糠平スキー場で練習を重ねました。例年だと新得スキー場で練習していたのですが、今年は積雪が少なかった為に糠平での練習に変更。大会間近に糠平で最終合宿があったので、それに参加して調整を行いました。



・現地に着いてからの様子は？

着いてから試合までは8日間だったので、現地で練習を行い最終チェックをしました。

・競技中は何を考えていましたか？

コースをスムーズに滑れる様に、競技に集中する事だけを考えていました。

・現地で楽しかった事は何ですか？

買い物。アメリカらしくてかっこいい商品がたくさんあり、日本で買うよりも安いものもあったので楽しかったです。



・今回4度目の出場ですが、今までの経験を経て得たものは何ですか？

技術的なものよりも、精神的に少し成長できたのではないかと思います。

・応援してくれた方々へ一言お願いします。

色々とお手伝いをして頂いて、本当にありがとうございました。

## 社会福祉法人厚生協会 平成19年度 事業計画（抜粋）

### ■ 法人本部

社会福祉基礎構造改革により、障害者自立支援法が昨年4月から施行され、利用者負担の激増や報酬の日払い化は、事業者及び施設経営に大きな影響を及ぼしている。10月からわかふじ寮、わかふじワークセンターが新体系事業へ移行し、養護老人ホームやすらぎ荘も、制度の動向に沿って移行した。

平成19年度は施行3年後の見直しを2年先に控え、引き続き制度改革を見守っていきたい。

この様な状況の中で、当法人としては個々の利用者への上質なサービスの提供や各施設経営上の課題や問題点に敏速に対応しなければならない。

本年度はこれらの状況を踏まえ、下記の事業を推進する。

・理事会及び監事監査の開催・研修会の参加・管理部、施設在宅事業部、就労センター部、研修部の指導・助言・障害者自立支援法への対応・地域還元事業の実施（ふれあい盆踊り・屈足わかふじ園きずな祭り・地域住民に対するボランティア活動）・富士道公認会計士・松浦弁護士との顧問契約

### ■ わかふじ寮・第2わかふじ寮・わかふじワークセンター

障害者自立支援法が昨年4月1日より施行され、10月1日よりわかふじ寮は就労移行支援、わかふじワークセンターは就労移行支援、就労継続支援B型の多機能型事業にそれぞれ移行しました。

今年度は、このような新体系の事業に伴い、利用者の一般就労、地域生活移行に向けた対応が大きな課題なります。施設運営についても、利用者個々から施設利用についての意見や希望、意向等を踏まえ策定された個別支援計画に基づき、個々のニーズに応じた適切なサービスの提供を行い、利用者にとって住み良い環境を整え、選ばれる施設を目指して行く。

#### 【生活支援・健康管理部門】

- ①個別支援計画に基づき、利用者個々のニーズに合った支援をする
- ②感染症予防対策の実施
- ③適切な栄養管理と定期的な評価と見直し

#### 【就労移行部門】

- ①ハローワーク・障害者職業センター等と連携を図り、就労に向けた支援を行う。
- ②基本的な労働習慣の習得など就職に向けた支援を行う。
- ③地域生活移行へ向けた支援の実施。
- ④利用者の社会自立へ向けた支援の実施。
- ⑤一般就労に向けた地域でのネットワーク作りを検討する。

#### 【研修・研究】

- ①障害者の就労支援についての検討。
- ②利用者の地域生活移行や地域生活の場についての検討
- ③就労支援についての検討

### ■ 授産事業

国内景気が浮揚している中、道内景気については今だ遅れている状況にあり、授産事業にも深刻な影響を与えており、当施設においても、全職員共通認識のもと、「売上の確保」「利益の向上」「仕事量の確保」「コスト削減の強化」を目標として競争力と収益のある事業振興を図ることを重点に事業を計画し実施する。

#### ■ 事業内容

##### 1. 売上の確保

- ①部門別営業強化による売上の獲得 ②訪問営業による売上の獲得 ③同業他社との提携強化
- ④異業種との連携と情報の強化

##### 2. 利益の向上とコスト削減

- ①販売価格の見直し ②原材料・固定費の削減 ③生産性の効率化 ④コスト削減を意識し計算する能力を高める

##### 3. 仕事量の確保

- ①建設会社・施設関係からの受注確保 ②N C ルーター等の活用による他施設・他社からの受注の獲得
- ③軽作業の受注増加

##### 4. 新規事業

- ①ペットフード事業の開始

### ■ 聴覚障害者養護老人ホーム やすらぎ荘

平成18年10月より新型養護老人ホームの個人契約型として、要介護者に対しては、居宅介護事業所と契約を行い、デイサービスの利用やヘルパーの派遣を受けていただきながら施設生活を支援している。今年度は、体制を整えながら利用者一人一人にあったよりよいサービスを提供できるように努めていく。また、聴覚障害者の認知症についてその対応等について職員の研修会の機会を持っていく。

#### 【生活支援部門】

利用者とのコミュニケーションを充分に図ることで、利用者の日常生活動作能力、心理状態、施設内生活態度等の状況変化を把握し、個別処遇計画を策定する。要介護者には、個別に十分な介護サービスが受けられるよう調整を図る。認知症を抱えた利用者のその人らしい安定した生活をおくれるようケアしていく。

#### 【医療部門】

利用者の定期健康診断を実施する。インフルエンザ予防対策としてワクチンの接種を実施する。感染症委員会の定期的な開催と感染予防の啓蒙に努める。

#### 【給食部門】

- ①利用者の身体・栄養状況を把握し、栄養カルテに記録しながら、個人が健康意識を持つよう、創意工夫する。
- ②日々の食事や行事食は、もくれんの会や利用者の意見を反映させ、選択メニューは週2回の実施をする。

#### 【地域社会との交流・広報活動】

全道の聴覚障害者との交流を深める。

地域幼稚園・小・中・高等学校、との交流を深め手話の普及に努める。地域行事等に積極的に参加し、一般町民との交流を深める。施設のホームページ等を有効に活用する。

### ■特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘

特別養護老人ホームに求められる使命に基づき重度化への対応、ターミナルケアへの取り組み、感染症の予防等により一層の取り組みができるように施設内の研修内容を充実させ、職員の質の向上に努めていく。また、各種委員会活動を活発化させ、特に今年度は、ゆとりある食事時間の提供と利用者のペースに合った入浴の提供に努めていく。

ショートステイは、申し込みが多く利用できない方がいるため、住み慣れた地域で生活を続けられるよう増床を計り在宅支援に努める。

#### 【利用者サービス全般】

- ①施設サービスの提供に当たっては、懇切丁寧を旨とし、利用者又はその家族に対し、処遇上必要な事項について、理解しやすいように説明し同意を得る。
- ②施設で求められているターミナルケアの実践に向けて学習会を開催し、日々の利用者との関わりや気づきの中からも学ぶ事を忘れずに取り組んでいく。また、各部門との連携を密にする。当該利用者又は他の利用者等の生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束その他利用者の行動を制限する行為を行わないため、抑制防止委員会を定期的に開催し、常に見直し、改善を図る。
- ③関係法令等を遵守し、利用者又はその家族等の個人情報を慎重に扱う。又、サービスを提供するうえで知り得た利用者又はその家族等に関する事項を正当な理由なく第三者に漏洩しない。
- ④自らその提供するサービスの質の評価を行い、常にその改善を図る。

#### 【介護部門】

- ①利用者のニーズを把握し、それを基に個別支援計画を作成、実施し、利用者がその人らしい自立した日常生活を営む事ができるよう支援する。
- ②施設で求められているターミナルケアの実践に向けて学習会を開催し、日々の利用者との関わりや気づきの中からも学ぶ事を忘れずに取り組んでいく。また、各部門との連携を密にする。

#### 【医療部門】

- ①各部門との連絡を密にし、緊急時に速やかに対応できる体制を確立する。(オンコール体制の充実を図る。)
- ②時代に応じた感染症予防のため、施設内感染症対策委員会の活動を充実させ、情報の確保と知識の向上に努め、早期予防を確実にするための取組みの強化と徹底を図る。
- ③利用者やその家族又は時代のニーズに応じたターミナルケアの知識を深め、対応への取組みを検討するため、各種学習会や研修会への参加を図り、実践していく。

#### 【給食部門】

- ①栄養ケアマネジメント等について、利用者の身体状況を考慮し、実施・評価を行い、利用者又はその家族に対して説明し、同意をいただく。
- ②食事の選択として、セレクトメニューの実施回数を増やし、選んで食べる楽しみを提供する。
- ③利用者が離床して食事摂取できるように、また家庭のようにゆとりのある食事を提供するために各部門と協働して食事時間に幅を持たせるよう努める。

#### 【地域社会との交流・広報活動】

- ①地域住民又はその自発的な活動（ボランティア含む）等を積極的に受け入れ、連携及び協力をを行うなどの地域との交流に努める。
- ②施設の有する知識・技能を教育機関等の地域の施設へ還元する。

#### 【事故発生時・緊急時の対応】

- ①事故防止検討委員会の活動を充実、活発化し、日々事故防止に努める。

#### 【短期入所生活介護事業】

- ①増床に伴い、より多くの利用者や家族のニーズに応えられるように調整を図る。

### ■訪問介護事業所 新得やすらぎ荘

#### 【高齢者在宅介護サービス】

利用者の望む在宅生活が送れるようにそのニーズを分析し、利用者が利用しやすい訪問事業所となるよう一層の努力を行う。そして、その有する能力に応じて自立した生活を営むことが出来るように家事支援、生活全般に渡る援助を行う。また自家用自動車有償運送を実施し、対象利用者に必要な外出支援を行う。

#### 利用者サービス

- ①住み慣れた居宅や地域での在宅生活の維持に向け、利用者の生活や心身の状況を把握し援助の方向性や目標を明確にし、援助を妥当適切に行う。
- ②居宅サービス計画に沿って、訪問介護計画を利用者の日常生活全般の状況及び希望を踏まえて作成し、利用者、又は家族の同意をもらい交付し、利用者がその能力に応じ自立した生活が営めるよう援助を行う。
- ③訪問介護サービスに当たり、懇切丁寧を旨とし、利用者又は家族に対し、サービス上必要な事項について理解しやすい説明を行う。
- ④自らその提供するサービスの質の評価を行い、常にその改善を図る。

#### 【身体障害者・知的障害者居宅介護サービス】

平成18年10月より自立支援法に基づく障害福祉サービス事業の居宅介護を実施する事となり、さまざまな障害に対応できるような専門性が求められるようになってきている。このことを受け研修の充実を図るとともに、利用者本位のサービスが提供できるよう取り組んでいく。

#### 利用者サービス

- ①市町村が決定した居宅介護の「支給量」と利用者の意向や心身の状況を踏まえて居宅介護計画を作成し、利用者や家族に説明し同意をもらう。
- ②自らその提供するサービスの質の評価を行い、常にその改善を図る。

## ■居宅介護支援事業所 新得やすらぎ荘

昨年度より介護支援専門員の更新制度が開始され、より高度な専門性と職業倫理が求められている。事業所としては、その専門性構築のために各種研修会への参加を促し質の向上に努め、利用者本位の支援ができるよう研鑽に努めていく。

また、医師及び各関係機関との連携を強化し、利用者のニーズを的確にケアプランに反映させていくよう努めていく。

### 【利用者サービス】

- ①自立支援に向けた介護サービス計画及び介護予防計画の策定

在宅生活での自立支援の観点に立った効果的、効率的で中立である介護サービス計画の策定を行う。

- ②関係機関とネットワークの活用によるサービスの継続的な管理

在宅生活の継続を図るため医療機関・行政機関やサービス事業者との連携を密にし、利用者や家族の意向を尊重できる信頼関係に努める。

- ③サービスの質の確保

イ) 在宅介護支援の専門家としての技術の向上と人間性の研鑽に努める。

・介護支援専門員研修会等への参加

・施設内研修、その他の研修会への参加

ロ) サービス評価を行う。

・北海道作成の「介護支援専門員業務に関するチェックリスト」に基づく自己評価を行う。

- ④利用者確保の方策

地域への介護保険や事業所の情報提供を行ない、信頼関係を築きながら、利用者確保を図る。

・広報等による地域への周知

## ■日帰りサービスセンター やすらぎ荘

予防保険制度の改正により新予防給付が創設された事を受け、当事業所では、介護予防による通所サービスの実施のため、機能向上、栄養改善、口腔機能の向上の選択的サービスの体制作りを整えてきた。しかし、機能訓練の希望は、徐々に増えているが、他のサービスについては、需要がみられないで、栄養改善や口腔機能の向上の大切さ等について利用者の理解が深まるような工夫を行っていく。また、従来の通所介護サービスについては、アクティビティの選択種目を利用者のニーズに合わせて増やし内容の充実を図りより利用者に楽しんで頂けるよう努め、利用増へつなげていく。

### 【利用者サービス】

- ①介護予防サービスとして軽度者の状態、特性を踏まえ、自立支援に向け効果的・効率的なサービスの提供、目標指向型のサービスを提供する。

- ②サービスの提供に当たっては、懇切丁寧を旨とし、利用者又はその家族に対し、サービスの提供方法等について、理解しやすいように説明を行う。

- ③常に利用者の心身の状況を的確に把握し、相談援助、必要なサービスの指導、訓練を利用者の希望、状態に添って適切に行う。

- ④利用者の希望・ニーズを引き出し、選択できるサービスを提供する。

### 【守秘義務】

- ①サービス提供上で知り得た情報については、一切第三者に漏洩しない。

### 【衛生管理等】

- ①時代に応じた感染症予防のため、衛生管理及び感染症委員会の活動を充実させ、情報の確保と知識の向上に努め、早期予防を確実にするための取り組みの強化と徹底を図る。

## ■屈足わかふじ園・短期入所事業・デイサービス事業

昨年の障害者自立支援法の施行により、利用者負担のあり方が大きく変わったと共に、報酬単価の減額、日割り化等施設をとりまく現状は厳しさを増している。

このような状況の中にあっても、利用契約に基づき利用者への良質かつ安全・安心できるサービスの提供に努めなければならない。そのためにも、職員に対して適宣研修を行い、サービス提供や施設運営上の課題にすばやく対応できるよう努める。

新体系への移行についても情報収集を図り、適切な時期に円滑に移行できるよう検討を進める。

### 【介護部門】

- ①個別支援計画を活用しサービスの向上に努める。

- ②介護マニュアルを見直し、更に技術の向上・介護内容の充実を目指す。

### 【医療部門】

- ①嘱託医へ適切な情報提供を行い、利用者の情報提供に努める。

- ②医師、協力病院との連携を密にし、緊急時に適切な対応ができるよう、体制作りに務める。

### 【生活支援面】

施設におけるサービスの基本は、利用者一人一人の意思を最大限に尊重し利用者ニーズを満たすことであり、利用契約に基づいたケアプランを作成し、利用者により豊かな生活の実現に向けたサービスの提供を行っていく。また苦情については、すみやかな解決に努める。

### 【ショートステイ】

- ①新規利用者の受け入れにあたっては、事前に利用者の身体や生活状況を把握し、関係部門との連絡調整を行う。

- ②利用拡大に向けた広報活動を行う。

### 【デイサービス】

- ①利用者の身体、精神状態を理解し、安心したサービスを提供できるように努める。

- ②利用者の意向を尊重したサービスの提供を図る。

## ホームバーわいわいパーティ (わかふじ寮)

2月24日（土）午後2時より、「ホームバーわいわいパーティ」が行われました。

自治会役員と担当職員で、太巻き・刺身・餃子・エビチリ・焼き鳥・枝豆・厚焼き玉子・おでんを準備して、販売を行いました。飲み物の販売にあたっては、予め前売り券（1枚1,000円でドリンク3杯・抽選券付き）を購入して頂き、当日好きな飲み物と交換できるようにしました。食べ物についても前もって食券を購入してもらい、当日の販売がスムーズに行えるようにしました。開催時間は2時間程度でしたが、皆で食べたり飲んだりと楽しんでいました。最後にお楽しみの抽選会で、多くの人が景品を手に喜ぶ姿が見られました。



## 感謝の集い (わかふじ寮)

毎年恒例となった感謝の集いが12月28日、交流ホームふじで開催されました。今年もお世話になった浜田町長さんを始め、多くの来賓の方々にご出席頂き、来賓の皆様が手話で自己紹介をして頂くと、利用者から拍手喝采が沸いていました。利用者の皆さんは翌日からの帰省を控え、お互いに一年の苦労をねぎらい楽しいひとときを過ごしました。



町長の上手な手話に  
会場がわきました。



## 若藤会 (わかふじ寮)

1月3日～4日の日程で、第29回若藤会同窓会が開催されました。若藤会同窓会は、わかふじ寮で作業訓練を受け現在は一般就労されている方と、現在わかふじ寮で働いている方の交流の場です。今年の会場は釧路の山花温泉リフレとなりました。新しくできた宿泊施設で、広々とした温泉に参加者達は心も体も癒された様子。宴会はコース形式になっており、ターンテーブルに次々と運ばれてくる料理に舌鼓をうちながら、昔の思い出や最近の話題で盛り上がっていました。次の日は別れを惜しみながら釧路を後にして、帯広で昼食をとり、買い物をして帰寮しました。



## 藤川元理事長23回忌法要 (わかふじ寮)

1月13日にわかふじの地域交流ホーム「ふじ」で、藤川元理事長の23回忌の法要が行なわれました。今のわかふじ寮がこうしてあるのも藤川先生をはじめ、偉大な先輩方のおかげである事を再認識し、皆で手を合わせました。



## 懇談会 (わかふじ寮)

～12月16日～

わかふじ寮では、利用者との懇談会を行っています。生活のこと仲間同士のルールや旅行などの行事についての意見や要望、施設内の環境整備に関することなど数多くの意見が出されます。これらの意見を基に、生活面の改善をしたり建物の修理等補修する等、今後の行事などの企画の際の参考としています。より多くの利用者の声に耳を傾け、今後の活動に役立てていきたいと思います。



## 新入所者紹介 (わかふじ寮)

野々村しづえさん

12月12日、わかふじ寮に新しい仲間が入所されました。野々村しづえさんです。野々村さんはお話しする事が好きなようで、居室等では楽しくお話ししている姿が見られます。手話はあまり得意ではありませんが、皆さんとお話し出来るように、現在熱心に勉強中です。



## 新たな授産授業としてペットフード生産事業を

(わかふじ寮)

9月から製造、出荷（予定）

わかふじ寮では19年度から、ペットフードの生産を新たに始めます。場所は3月末で閉校になる佐幌小学校の校舎で新得町から有償で借受けます。加工設備を設置するため、体育館の床はコンクリート製に改修し校舎部分は製品包装や事務作業に使用する予定です。

### 機械は福岡の業者から無償提供

製造機械については福岡県の食肉加工業者「九食」が、生産ラインを変更しペットフードの製造機械が不用になる事を法人の藤原理事から紹介を受け、肉を刻む機械や蒸し器などの製造機械を無償で提供して頂ける事になりました。生産については当面、札幌の食肉加工業の「住田商会」から原料の仕入れや加工技術の指導を受けます。作業はほとんどが機械化されているため重度障害の利用者にも作業可能な製造ラインとなっています。軌道にのれば最大で利用者10人とパート5人を含む18人体制で月産16トンを目指しています。

製品は肉を乾燥させて作るジャーキーと、ミンチにして小麦粉と混ぜて蒸したあとに乾燥させるソフトジャーキーの二種類を基本に製造する計画です。

校舎は包装用作業として利用し、こちらの作業にも10名前後の利用者が製品の包装作業にあたる予定です。又、販売会社からの委託作業として機械化された包装作業も計画されています。



ペットフードの生産工場となる旧佐幌小学校

## 新入所者紹介

(やすらぎ荘)

### 海老沼 巳喜子さん

平成18年10月7日に、札幌から入所されました。笑顔がとてもすてきな方で、他の利用者ともすぐうちにとけて、仲良く過ごされています。これからも施設での生活を楽しんで頂きたいと思います。



### 日高中学校1年生

中学校の総合学習の一環として、福祉施設を訪問し、利用者の皆さんと交流を図りたいとの事で、日高中学校1年生の生徒15名の方が12月13日に来荘されました。

最初は、生徒さんも、利用者の皆さんも、お互いに緊張していましたが、時間が経つにつれて、徐々に笑顔も見られる様になりました。生徒の自己紹介が終わった後、手話の歌を披露して頂きました。手話が大変上手で手先まで揃っており、利用者の方も「上手だねー」と感心されながら拍手を送っていました。短時間でしたが、楽しい時間を過ごされ、「来年も又来てね」と握手をしながらお別れしました。



「初めまして」



自分の名前を指文字で教えています  
覚えてね。



笑顔でお互い自己紹介

## ヒーロー・ヒロイン

(新得やすらぎ荘)

### 阿部 定夫さん

阿部さんは、行事やクラブ、体操にいつも積極的に参加され、レクレーションは特に楽しみにされています。又、犬がお好きなようで、セラピー犬が来られた時は大変喜ばれ、素敵なお顔を見せてくれます。

### 林 行雄さん

昨年の10月4日に入所された林行雄さんです。現在は施設の生活にも慣れ、いつも笑顔で冗談を言われたりと、お茶目な面もみられ、明るく、優しく、とてもハンサムな方です。

どうぞお二人共、これからもお元気で楽しく生活して頂ける様にと、職員一同願っています。



阿部定夫さん



林 行雄さん

## 総合学習で学生が来荘

(やすらぎ荘)

### 新得小学校3年生

2月27日、新得小学校3年生31名が、総合学習の授業でやすらぎ荘を訪問しました。

事前に職員が小学校で「聴覚障害について」生活している上で不便なことや、見た目は健聴者と変わりがないために聴覚障害者であることに理解いただけないことを説明し、個別に名前の手話表現を教えました。練習の成果が実り、覚えた手話で一生懸命自己紹介をしました。そしてそれに応えようと利用者は真剣に小さな手を読み取っていました。利用者が名前を読み取ってくれると児童は自分の手話を通じたと大喜びし、次々と利用者に自分の名前を積極的に手話で表現してくれました。利用者は孫のような児童に目を細め、児童からの「好きな食べ物は何ですか?」の質問に一生懸命ジェスチャーで答え、交流は大変盛り上がっていました。

利用者は日常生活の中で子供達との触れ合いをしていく上で良い刺激になったと思います。また、交流を通して聴覚障害者を地域の皆さんにさらに広く理解して頂ければと思いました。



こんにちわ



名前を覚えてね

## 全国高齢聴覚障害者福祉施設連絡協議会 入所者交流会 (やすらぎ荘)

11月26～29日の4日間、京都で全国高齢聴覚障害者福祉施設連絡協議会入所者交流会に、利用者6名が参加しました。京都駅の人の多さに驚き、映画村でチャンバラ劇を楽しみ、食い倒れの街大阪の居酒屋では食べきれないほどの料理を堪能しました。交流会は、京都で行われ、1年振りに会う友人達と交流を深めました。

又、いこいの村梅の木寮の利用者の方達の素晴らしい作業風景を見せて頂き驚きました。

次回の交流会に参加するのを利用者の皆さんは、今から楽しみにしているようです。



歩きすぎて筋肉痛！  
けど楽しかった 映画村



アレ？一体皆さんは どこを見ているの？



きれいな お姉さんと ハイ！チーズ

## そば打ちボランティア来荘

(やすらぎ荘・新得やすらぎ荘)

11月10日、町内に住む湯浅さんが、手打ちそばの実演ボランティアに来て下さいました。実演が始まり、力強いそば打ちを見ていた養護と特養の利用者の皆さんから、「おーおー」、「すごい」と歓声があがり、本格的な手打ちそばの雰囲気を楽しんでいました。打ったそばは、夕食の際に頂き、皆さん「おいしいね」と、大変喜んでいました。

冬の時期に、気持ちも体も温まるそば打ちボランティアでした。



皆さん真剣にソバを作っている姿に見とれています。



だんだんソバらしくなってきましたよ。



とってもおいしそう。  
どんな味があるんだろう？



やっぱり手づくりのおソバって  
おいしいね。

## おやつの日 (新得やすらぎ荘)

11月27日、おやつの日に喫茶「メトロノーム」が開店しました。今回は、ホットケーキワッフルが皆さんに振る舞われ、いつもと違う雰囲気で食べるおやつに皆さん大変喜ばれていました。BGMで流したジャズにも「昔行った喫茶店を思い出しました。」と喜ばれ、皆さん思い思いの時間を過ごされました。



早く私においしいホットケーキ  
を食べさせてっ！



あなたも1口いかが？



おいしくてほっぺがおちちゃった（笑）



おいしくて手が止まらない！

(屈足わかふじ園)

11月11日に、屈足手打ちそばの会の7名の方が来園され、午前中からそば打ちが始まり、多くの利用者が見学されました。そばを練る・打つ・切るという一連の作業を目の当たりにし、利用者からは感嘆の声が上がっていました。

昼食は打ち立てのそばをいただきましたが、新そばの香りとともに、コシがあってとても美味しかったです。食べ終わった利用者からは、「そばの会の方々に『ごちそうまでした』」「来年も来て下さい」「美味しかったです」等お礼を伝えしていました。

(わかふじ寮)

12月9日に、屈足手打ちそばの会15名の方が来寮され、昼食用においしい手打ちそばを振舞ってくださいました。そば打ちを見るだけではなく実際に体験出来るコーナーも設け、希望する利用者が集まり賑わいをみせていました。200食という数の多さにも関わらず毎年手際良く作ってくれる会の皆さん、ありがとうございます。



そばはこうやって作るんだ～。出来上がりが楽しみだね。

## クリスマス会

(やすらぎ荘・新得やすらぎ荘)

12月24日にディホールでクリスマス会が開かれ、養護の利用者による、踊り 花の手拍子 では、佐藤先生を中心には、とても息のあった踊りが披露され、職員も フラダンス 、 マジック などを行い会場を沸かせました。

食事も生寿司やオードブル、ケーキなどを「おいしい」と皆さん沢山食べられていました。最後に新得手話の会会長千葉会長さんが扮するサンタさんから、テーブルごとにプレゼントを頂き、大変喜ばれていました。



この日の為に練習しました。



養護の吉田英三さんと特養の平下セツさんの乾杯のあいさつです。



仲良し3人で食べるごちそうは最高です。

## クリスマス会

(屈足わかふじ園)

毎年恒例で12月24日にご家族の皆さんにお越しいただき、交流の場として行っていたクリスマス会ですが、今回は12月初旬に利用者・職員に発熱や嘔吐の症状があり、感染の予防のため、ご家族に趣旨を伝え利用者と職員のみで行いました。

理事長の挨拶で幕を上げ、利用者による手話クラブの発表や、職員によるハンドベル演奏をし、会食ではオードブルやサンドイッチ等、テーブルに乗り切らない程のたくさんのご馳走が並び大変好評でした。

会の後半では、今回初めて町内のバンドインスト・パラダイスさんにお願いして、星降る街角・涙そうそう等を演奏していただき、アンコールにも応えてください、大いに盛り上りました。また、理事長・施設長・課長がサンタの衣装をまとい、クリスマスプレゼントをそれぞれ利用者にお配りし、1年に1度のこの行事を楽しんでいただけたかと思います。



インスト・パラダイスさん また来て下さいね。

## 豆まき

(やすらぎ荘)

2月3日（土）の節分の日に食堂で、養護、特養合同の豆まきが行われ、鬼役は、年男、年女の職員が行い、お面をかぶり、ラクダのシャツに、ももひき、シマシマのパンツをはいて、鬼に変装しました。

福を呼ぼうと力いっぱい豆を投げている姿や、「もったいない」と投げずに、豆を食べている方もおられ、豆まき後は色々な豆が出され、皆さんおいしそうに喜んで食べていました。

「歳の数だけ豆を食べて下さい」と声を掛けると、皆さん一生懸命に数をかぞえて、健康を祈っていました。

## エステ

(新得やすらぎ荘)

月に1度、帯広から、エステ「Face」の方が来莊され、毎回6~8名の方が、フェイシャル（顔）マッサージを受けています。テレビで見る程度の感覚しかなかつた利用者の皆さんですが、実際に受けられると、心地よさを体験され、アドバイスを受けたり、肌のトラブルの質問をされたりと、大変好評を得ています。

これからもさらに、癒しの時間を楽しんでほしいと思います。

## 節 分

(屈足わかふじ園)

2月2日に節分の行事として豆まきを行いました。今年の年男は5名・年女は1名で、男性利用者の4名が鬼役の大役を果たしていただきました。

食堂に利用者が集まり、鬼に扮した今年の年男4名が食堂に入ってくると、みんな一齊に「鬼は外!」「福は内!」と言いながら元気に豆をまいていました。鬼役の利用者の方々も「ガオー!」と鬼になりきってくださいり、会場は大いに盛り上がり皆さんで1年の厄を払いました。



「鬼は～外～！」あんまり強くぶつけないでね

# 作業グループ紹介

(わかふじ寮)



皆で家具作りを頑張っています！！

高畠指導員を中心とした利用者12名のグループで、特注家具の製品作りを行っています。

施設等の備え付け家具や消灯台等50台以上作る時もあれば、1点もののオリジナル家具を作ることもあり、いろいろなデザインの製品を作る楽しさを味わっています。

既製品に物足りなさを感じる時には、寸法やデザインを持ってご相談下さい。

見積りは無料で行います。  
良い品を良心的な価格で提供  
できるよう、努力していきます。



## お楽しみ会

(やすらぎ荘)

2月22日(木)にお楽しみ会が行われ、紅白に分かれ、ゲームで競いました。

全部で4ゲーム行いましたが、利用者の皆さんがあつまつ楽しそうだったのが、「パン食い競争」で、一生懸命にヒモについたパンを口でとろうとしていたし、中には、口でとれなく手を使っている方もいました。

結果は最後の「ペットボトル入れ」ゲームで勝ち、逆転勝ちで、紅組の勝利でした。



## バレンタインデイ

(屈足わかふじ園)

2月14日にバレンタインデイの行事を行いました。今年は昼食時に、女性利用者代表の遠藤さんから男性利用者代表の浅井さんにチョコレートムースのお菓子を渡しましたが、渡す際には、他の利用者や職員で場を盛り上げ、楽しい雰囲気の中行いました。

午後からは、利用者と職員で事前に作成していたハート型等のフレームで、写真撮影を行い、どの利用者も積極的に一緒に撮りたい人を選んで楽しんでいました。中には、職員と一緒に撮ったり、男性同士で撮りたい利用者もいらっしゃって、皆さんで楽しくバレンタインデイの行事を過ごしました。



「一緒に撮りましょう。」最高の笑顔でハイチーズ！

## 新春カラオケ大会

(屈足わかふじ園)

1月3日、恒例の新春カラオケ大会が行われ、当日は帰省されている利用者もあり、参加された利用者は10名でしたが、毎週のカラオケクラブで鍛えた自慢の歌声を披露しました。

曲目は演歌を始め、懐メロや最近のヒット曲まで様々で、聴いている利用者の方々も手拍子を打ったり一緒に歌を口ずさんだり、あるいはじっと聞き入ったりと、思い思いに歌を楽しんでいました。

会の終了には、職員も一緒に正月の歌「一月一日」を歌い、大いに盛り上りました。



「高校三年生」熱唱中！

## 新得中学校吹奏楽部訪問

(屈足わかふじ園)

11月18日に、新得中学校吹奏楽部（生徒12名・先生1名）による演奏会が行われました。

ディズニーの曲や森のくまさん・キューティーハニー等、計8曲を演奏してくださり、合唱も1曲披露していただきました。

利用者の中には、曲に合わせリズムをとったり、指揮をしたりと色々楽しんでいましたが、中には生のドラムの音を聞き、あまりの迫力に驚かれる利用者もいました。

今回初めての演奏会でしたが、すごく良かったという感想や、また来てほしいという声が多く、ぜひ今後とも機会があればお願いしたいと思います。



すごい迫力！ 指揮もして楽しかったよ。

## 新春書き初め

(屈足わかふじ園)

1月2日に利用者に今年の目標や、好きな言葉を書いていただきました。「新春」や「亥」「泣かない」等、それぞれが真剣に書かれており、自分で筆を持つことが難しい利用者には、職員が手伝い作品を仕上げました。

中には、「恐妻」や「イナバウワー」と書かれている利用者もいましたが、出来上がった作品を廊下に貼り、利用者と職員で書かれた作品に対していろいろと話をし、楽しめていたようです。また、面会で来られたご家族も、作品を見て楽しまれていたようでした。



一年の計は元旦にあり。皆さん真剣です。

## 選択レクレーション

(日帰りサービスセンター やすらぎ荘)

午前中の過ごし方として、昨年の4月までは体操、ゲームだけでしたが、4月以降は、ゲームに加え、折り紙、塗り絵、脳体操などを用意し、その中から皆さんに選んでもらい参加していただいています。

塗り絵、折り紙に参加される方は、次々と新しい物に挑戦し出来上がった物は家に持ち帰り、飾ったりしているとの事。回数を重ねるごとに上手になっていくようです。身体を動かしたいという方は、ゲームの方を選ばれ毎回参加し楽しんでいます。曜日によっては、全員がゲームに参加される曜日もありますが、これからも、皆さんに楽しんでいただけるアクティビティ（選択レクレーション）を考えていきたいと思います。



それ いいけ！



ここは 何色？



大玉に近いのはどのボールかな？



みなさん キレイに塗れてますねー

# 法人職員研修

1月16日（火）に、地域交流ホームふじで、法人職員研修会が行われました。厚生協会の松浦顧問弁護士より、障害者的人権と支援する職員の意識、法令厳守についてをテーマに、約1時間講演して頂きました。

その後に、各施設の代表者が以下の職員倫理綱領、職員行動規範を宣言しました。



松浦弁護士の講演



職員の皆さん、熱心に講演を聞いています。

## 職員倫理綱領

### 第1条 個人の尊厳

私たち職員は、利用者一人ひとりの人格を尊重し、経験や個性を大切にし、安心と誇りをもって暮らせるよう支援します。

### 第2条 自己選択・自己決定の尊重

私たち職員は、利用者中心のサービスに努め、利用者が自ら選択、決定したことを尊重し実現できるように支援します。そのための情報を積極的に提供し、十分な説明と同意を得ることに努めます。

### 第3条 プライバシーの保護

私たち職員は、利用者一人ひとりのプライバシーを守り、秘密保持、私的空间と時間の確保に配慮します。

### 第4条 財産権

私たち職員は、利用者の年金、貯蓄等の財産を守り、それらの権利が侵されることなく、本人の希望する生活に支出されるよう支援します。

### 第5条 地域社会との関係

私たち職員は、地域社会の一員としての自覚を持ち、地域に積極的に参加するように努め、利用者が地域社会の中で市民として豊かに暮らせるよう支援します

### 第6条 職員の専門性

私たち職員は、自らの専門的役割と使命を自覚し、日々研鑽、研修に努めます。

### 第7条 サービスの点検

私たち職員は、提供しているサービスが適正かどうかを常に自己採点し、改善に努めます。また、苦情や第三者の評価に対し誠意をもって対処します。

### 第8条 家族との関係

私たち職員は、利用者の支援方針について家族と協議し、家族と職員の相互理解のもとで支援していくよう努めます。また、家族の人権、プライバシーの保護に配慮します。

## 人事異動

## ■わかふじ寮■

## ●新採用

- 小鉢 健一 第2わかふじ寮技術指導員（臨職）<4月1日付>  
 高尾ゆかり 第2わかふじ寮技術指導員（正職員）<5月1日付>
- 退職  
 川口 豊 第2わかふじ寮技術指導員（正職員）<3月31日付>  
 秋本 昇 第2わかふじ寮技術指導員（臨職）<3月31日付>

## ■やすらぎ荘、新得やすらぎ荘■

## ●異動

- 高橋 一博（新）通所介護事業所日帰りサービスセンター  
 やすらぎ荘主任生活支援員兼訪問介護  
 事業所新得やすらぎ荘居宅介護従業者兼コミュニケーション支援事業従事者  
 （旧）届足わかふじ園 主任生活支援員
- 鈴木 弘子（新）やすらぎ荘生活課長  
 （旧）新得やすらぎ荘生活課長兼通所介護事業所日帰りサービスセンターーやすらぎ荘生活支援員
- 山本紀枝子（新）やすらぎ荘副主任支援員兼訪問介護事業所新得やすらぎ荘居宅介護従事者  
 （旧）新得やすらぎ荘介護副主任兼訪問介護事業所新得やすらぎ荘居宅介護従事者
- 前田 敏晴（新）やすらぎ荘生活相談員兼支援員  
 （旧）新得やすらぎ荘介護員
- 飯田 浩（新）新得やすらぎ荘生活課長兼通所介護事業所日帰りサービスセンターーやすらぎ荘生活支援員  
 （旧）やすらぎ荘生活課長
- 水口 幹代（新）新得やすらぎ荘介護員兼訪問介護事業所新得やすらぎ荘居宅介護従事者  
 （旧）やすらぎ荘支援員訪問介護事業所新得やすらぎ荘居宅介護従事者
- 佐々木清香（新）新得やすらぎ荘副主任介護員  
 （旧）新得やすらぎ荘介護員
- 山内 和徳（新）新得やすらぎ荘副主任介護員（正職員）  
 （旧）新得やすらぎ荘介護員（臨職）
- 嶽山 友美（新）新得やすらぎ荘事務員兼訪問介護事業所新得やすらぎ荘居宅介護従事者（正職員）  
 （旧）新得やすらぎ荘事務員（臨職）
- 高橋 正（新）新得やすらぎ荘介護員（正職員）  
 （旧）新得やすらぎ荘介護員（臨職）
- 加藤 純里（新）新得やすらぎ荘介護員（正職員）  
 （旧）新得やすらぎ荘介護員（臨職）
- 大沢 優恵（新）新得やすらぎ荘介護員（正職員）  
 （旧）新得やすらぎ荘介護員（臨職）

## 馬場 聰（新）新得やすらぎ荘介護員（臨職）

- （旧）新得やすらぎ荘介護員（パート）
- 御幸 直美（新）居宅介護支援事業所新得やすらぎ荘管理者（7月1日より）  
 （旧）居宅介護支援事業所管理者兼日帰りサービスセンターーやすらぎ荘生活支援員
- 伊藤 寿明（新）通所介護事業所日帰りサービスセンターーやすらぎ荘主任介護員  
 （旧）通所介護事業所日帰りサービスセンターーやすらぎ荘主任支援員
- 早坂 精一（新）通所介護事業所日帰りサービスセンターーやすらぎ荘生活支援員  
 （旧）通所介護事業所日帰りサービスセンターーやすらぎ荘生活支援員兼介護員
- 伏見 景子（新）やすらぎ荘副主任生活相談員兼居宅介護支援事業所新得やすらぎ荘居宅介護従事者  
 宅介護支援員兼訪問介護事業所新得やすらぎ荘居宅介護従事者  
 （旧）やすらぎ荘生活相談員兼居宅介護支援事業所新得やすらぎ荘居宅介護支援員（副主幹）

## ●新採用

- 和田友里恵 やすらぎ荘生活相談員兼訪問介護事業所新得やすらぎ荘居宅介護従事者（正職員）（4月1日付）  
 野口 貴央 やすらぎ荘支援員兼訪問介護事業所新得やすらぎ荘居宅介護従事者（臨職）（4月1日付）  
 福西 恒子 新得やすらぎ荘介護員（正職員）（4月1日付）  
 加藤扶己子 新得やすらぎ荘介護員（正職員）（4月1日付）

## ■屈足わかふじ園■

## ●異動

- 土田 恵（新）屈足わかふじ園主任介護員（旧）屈足わかふじ園副主任介護員  
 村瀬真知子（新）屈足わかふじ園副主任介護員（旧）屈足わかふじ園介護員  
 阿部 美香（新）屈足わかふじ園介護員（正職員）（旧）屈足わかふじ園介護員（臨職）  
 渡辺 恒江（新）屈足わかふじ園介護員（正職員）（旧）屈足わかふじ園介護員（臨職）  
 清水 郁恵（新）屈足わかふじ園介護員（正職員）（旧）屈足わかふじ園介護員（臨職）  
 村本 労恵（新）屈足わかふじ園介護員（正職員）（旧）屈足わかふじ園介護員（臨職）  
 篠原 寛奈（新）屈足わかふじ園介護員（正職員）（旧）屈足わかふじ園介護員（臨職）  
 時田 紗子（新）屈足わかふじ園介護員（正職員）（旧）屈足わかふじ園介護員（臨職）  
 松田 衣織（新）屈足わかふじ園介護員（正職員）（旧）屈足わかふじ園介護員（臨職）  
 三戸部 裕（新）屈足わかふじ園介護員（正職員）（旧）屈足わかふじ園介護員（臨職）

## ●新採用

- 藤崎佳奈子 屈足わかふじ園介護員（正職員）<4月1日付>  
 川崎 朱紗 屈足わかふじ園介護員（正職員）<4月1日付>  
 橋本千葉貴 屈足わかふじ園介護員（正職員）<4月1日付>  
 秋田谷俊範 屈足わかふじ園介護員（臨職）<4月1日付>  
 清水 健一 屈足わかふじ園介護員（臨職）<4月1日付>
- 退職  
 藤田 明 屈足わかふじ園生活課長（正職員）<3月31日付>  
 川原 清美 屈足わかふじ園介護員（臨職）<3月31日付>

## 行事のお知らせ

- 5月12日 合同花見・わかふじ寮家族総会
- 5月19・20日 北ろう連道東ブロック会議  
 スポーツ大会（新得町）
- 6月23・24日 全道ろうあ者夏季体育大会（伊達市）
- 7月14・15日 全道ろうあ者夏季体育大会（室蘭市）  
 全道ろうあ老人交流会（剣淵町）
- 7月28日 ふれあい盆踊り



## 成人のお祝い（わかふじ園）

昨年、中川育さんが満20歳を迎えられ、1月の誕生会の際に、成人になられたことを利用者の皆さんに紹介させていただきました。

お気に入りのスカートを履いて登場した中川さん、「大人になったので、色々な事に挑戦していきたい」と今後の抱負を語ってくれました。

その後、利用者の皆さんが、中川さんの所に来て「おめでとう」と声を掛けたり、施設長から記念品をいただいて、本人も喜んでいました。

中川さんには大人の仲間入りをしたこともあり、抱負で語ってくれた事に挑戦し、今後とも楽しく生活してほしいです。



成人しました。皆さんよろしくお願いします。

# 御寄付・御寄贈ありがとうございました

平成18年11月～19年2月分（敬称略）

(本部)	別海町 千歳市 室蘭市 帶広市 鹿追町 新得町	加藤 泰行 森谷 三男 八島 徳明 松浦 譲 田舎 昭 菅原 武夫 毛利 幸一
(わかふじ寮)		
宮崎県	五ヶ瀬町役場	
東京都	岸 良太郎	
神奈川県	高橋 秀男	
小樽市	金子 治朗	
札幌市	宮口 広子	
	田原熱機工業	
	株NTTファシリティーズ	
日高町	北海道支店	
標茶町	藤沢 英明	
	大山 敏宏	
池田町	千葉 熊	
幕別町忠類	水上 登	
帯広市	井上 宏子	
	(株)齊藤塗料	
清水町	清水中央薬局	
	北海道マツダ販売株清水店	
新得町	JR新得駅 (有)三浦商店	
	Aコープ道東新得店	
	仙座 久満	
	平 秀子	
	マキ鉄工	
	山本 洋	

新得町	遠藤理容店 J A新得町 ひろせ 高橋興業(有) 新得町社会福祉協議会 NPO法人ちいさな手 新得町議会 上田精肉店 鳥せい新得店 (株)田村工業 (有)金沢 新得物産(株)	
(新得やすらぎ荘)		
新得町	坂野 升 阿部ハナヨ 大瀬戸 今村 キク 三浦商店 大内 利政 本間 政義 株エーコーブ道東新得店 中村 清秀 上田精肉店 佐藤 有宏 新得町農業組合 福澤 保洋 ひろせ洋品店 奥山 テチ 横山 郁也 かなざわ商店 玉川商店 花房きみ江 船戸 松男 木村 一三	

新得町	加藤 晴夫 千葉 昭雄 香川 岩野 岡田 須田 大和 山縣 松井 増田 増田 審子 武田 寿子 安海 鈴木 加藤
(やすらぎ荘)	
新得町	千葉 玄昭 三浦商店 玉川商店 香川久美子 谷保 義明 田中 春江 ヤクルト
(音更町)	
音更町	茅室町 帶広市 旭川市 当麻町 札幌市 埼玉県
(屈足わかふじ園)	
新得町	細川 仁 成瀬 幸男子 山口 和子 新岡美代恵 星名マツ子
(鹿追町)	
鹿追町	八木ツル子 井上 千代 結城 安蔵 三野宮正子

新得町	小林 貞子 丸田ひろ子 小笠ヒロ子 神谷 和史 桶田 正子 橋場カズ子 新得町商工会 平和園
エーコープ道東しんとく店	
	ムラカミ石油
	上田精肉店
	小田天光堂
	新得町農業協同組合
	おしゃれの店ひろせ
	松田商店
	高砂屋
	沢井商店
	早坂 博
	村吉美智子
	松浦 尚子
	エスティサロン Face
	帯広ヤクルト販売
	札幌福祉医療器
	田村義肢製作所
	日清医療食品
	譲葉 陽子
	宮路 禮子
	田仲 昭
	然別湖畔温泉ホテル風水
	中島 博
	丸山百合子
	藤澤 三夫
	嶋崎真知子
	高谷 富也
	森田府美也
	北橋 久光

社会福祉法人厚生協会では、法人の情報をホームページで公開しています。ご意見やご希望についても電話・Eメールで受け付けていますのでご利用ください。

**厚生協会ホームページ**  
<http://www.wakafuji.or.jp>

**厚生協会E-mailアドレス**  
wakafuji@rose.ocn.ne.jp (屈足わかふじ園)  
wakafuji@netbeet.ne.jp (わかふじ寮)  
yasuragi@rainbow.ne.jp (やすらぎ荘・新得やすらぎ荘)

この広報紙の中で使われている利用者の顔写真等については、ご本人の了承をいただき、掲載しています。

## 編/集/後/記

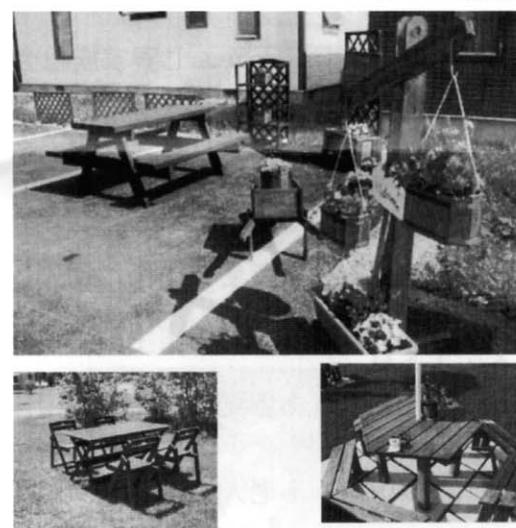
今年の冬は暖冬と言われましたが、4月に入ってから寒い日々が続いております。桜の開花宣言もされました。北海道の桜は、まだまだ先のようです。

年度がかわるにあたり、4月は忙しい月もありますが、体調管理には充分注意してほしいと思います。

♪♪春の訪れに 心はずませ庭仕事♪♪

## 木製ガーデニング用品

丹精込めたあなたの庭に  
木製ガーデニング用品は、  
いかがですか？



あなたのガーデニングをお手伝いします。  
お好みのデザインなどお申し付け下さい。  
見積もりさせて頂きます。

問い合わせ先：わかふじ寮 0156-64-5001